

燃料コック

2. ガソリンを注入口の下側にあるレベルプレート下端まで入れます。

ガソリンをレベルプレート下端以上に入れると、燃料タンクキャップのブリーザー孔からガソリンがにじみ出る可能性があります。

3. 燃料タンクキャップを手で確実に押してメイ
ンスイッチのキーを抜いてください。

燃料タンクキャップがロックされないと、メイ
ンスイッチのキーは抜けません。

レバーの矢印が燃料コックの状態を示します。

ON … エンジンをかけると、キャブレターに
ガソリンが流れます。

OFF … 長期保管や燃料系統の点検・整備を行
うとき、この位置にします。

RES … 予備燃料です。“ON”で走行中燃料が
なくなったらこの位置にします。早め
にガソリンを補給してください。補給
後は“ON”に戻してください。戻し忘
れると、走行中に予備燃料がなくなり
走行できなくなります。

予備燃料容量：約 3.0ℓ

OFF ON RES

